

ありのままをお伝えする季刊誌

# SUZUCHU NOW VOL.17

2009

春

- 発行日 2009年4月1日
- 発行 鈴鹿中央総合病院
- 編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会  
〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53  
TEL 059-382-1311  
URL [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)
- 編集協力 TCK名古屋

道 より良い医療を提供する基盤

…その先にあるもの

## ■Salon de news

- ・慰靈式を行いました
- ・病院祭のお知らせ
- ・看護学校祭のお知らせ

## ■からだの春夏秋冬

うつ病

## ■院内【知っ得!辞典】

MRI装置導入

## ■誌面でクッキング

旬の野菜を使って





# SALON DE 鈴中ニュース NEWS

慰靈式を行いました

平成21年2月18日に慰靈式がしめやかに執り行われました。慰靈式は平成6年から、始まつた催しです。

慰靈式は、前年に当院で亡くなられ、病理解剖(剖検)をさせていただいた患者さんのご遺族を招き、院内職員とともに亡くなられた患者さんのご冥福をお祈りするものです。病院の講義室を会場とし、祭壇を飾り、厳粛な中で慰靈式が行われました。慰靈式は午後3時より始まり、開会の辞、参加者全員の黙祷、院長挨拶、氏名挙讀、献花、閉会の辞の順で進行し、半時間ほどで恙なく終了しました。終了後は病院構内の一角にある「醫之礎」に全員で移動して、献花をしました。剖検されました症例は全例が病理学的に解析され、臨床病理検討会(CPC)で討議し、医療の進歩に役立つようにしています。特に研修医など若い医師の教育には欠かすことのできない勉強会となっています。この日は亡くなられた患者さんのご遺族が5家族お見えになり、うち2家族に病理医から剖検最終診断の説明をさせていただきました。

—三重県厚生連看護専門学校—  
鈴鹿中央総合病院に隣接している看護師を養成する専門学校です。5月31日(日)に病院祭と合同開催します。将来の職業選択のひとつとして看護師に興味をお持ちの方、学校見学を兼ねてお越しください。尚、詳細はホームページをご覧ください。  
問い合わせ 059(384)1000

# 病院祭のお知らせ

The book cover features a pink background with a large, stylized title 'からだのうつ病' (Karakida no Utsukushigoto) in the center. The title is composed of two main parts: 'からだの' (karada no) in black, and 'うつ病' (utsukushigoto) in red. Below the title, the subtitle '精神神経科部長 川喜田昌彦' (Seishin Shinkei-ka Butchō, Kiyoshi Kawachi) is written in black. At the bottom left, there is a small portrait of the author, Kiyoshi Kawachi.

は、市民病院的な役割を担うこの

続していくためには大変重要である。言うまでもなく医療の主役は、冒頭から「患者さん中心」に変わつて、当然のことながら、接遇面や院内面の設面の向上による患者サービスの質の向上には、医療スタッフの技術におけるスキルアップや福利厚生面の職員満足も大切である。診療面

2021年度の基本的な病院目標（課題）  
①経営管理 ②患者さん本位の  
療育サービスの提供 ③病院機能の  
美 ④組織母体である地元J.A.鈴  
この連携、の4本柱から詳細な項目  
作り上げて「いきます」と小泉部長。  
は、地域の中核病院として今後も

なる見込みです」DPCの導入は、性期病院として避けられない道であり、医療の平準化、質の向上に向け取り組みに欠かせない仕組み。一日も早い実現に期待する。

病院では「人」の獲得に向けた努力を継続している。「DPC（本誌13号参照）の導入については、一足遅れましたが、昨年の6月に準備病院として挙げを行い、2年の準備期間を経て、平成22年4月にはDPC対象病院

病院では、救急医療の充実に努めなければならない。そのためには、医師の確保が第一であるが、実情はどの自

昨年7月から  
鈴鹿中央総合病院の事務のトップ  
事務部長に就任。  
前鈴鹿厚生病院事務部長だった小泉部長  
診療内容・規模は違うも、  
責任の重みは同じだという。  
今号では、21年度の課題を伺った。



A portrait of Dr. Katsuji Yamada, a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a white lab coat and a striped tie. He has a stethoscope around his neck and is gesturing with his hands while speaking.



# より良い医療を提供する基盤

…その先にあるもの

**健全経営**

15年が経過しており、現在の医療ニーズに対応するためにはかなりの苦労があると思われる。今年度に予定されている外来化学療法室の拡充についても、施設的な検討に困難はあるといふ。しかし、現在、地域がん診療連携拠点病院の認定取得へ向けての準備は着々と進められている。

合病院では「人」の獲得に向けた努力を続けていた。「DPC（本誌13号参照）の導入については、一足遅れましたが、昨年の6月に準備病院として手挙げを行い、2年の準備期間を経て平成22年4月にはDPC対象病院となる見込みです」DPCの導入は急性期病院として避けられない道であり、医療の平準化、質の向上に向けた取り組みが本格化する。一方で、このようにDPC導入によって、これまでの診療形態が大きく変化する中で、医療機関の運営や患者の立場など、多くの問題が浮上している。

病院では、救急医療の充実に努めなければならない。そのためには、医師の確保が第一であるが、実情はどの自治体も困難を極めているよう「鈴鹿中央総合病院でも同様の状況である。その中で、現在、鈴鹿市では医師会の協力のもとで、休日診療所の充実にて一次救急を、鈴鹿中央総合病院と鈴鹿回生病院の2病院にて二次救急を分担することで救急医療を必要とする患者さんの受け入れ体制が整備されている。

# SUZUCHU外来診療担当表

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
内 科	1診 新患	加藤崇明(循)	山本伸仁(呼)	岩崎仁史(循)	森 拓也(循)	北村哲也(循)
	2診 新患	向 克巳(消)	川上恵基(血)	齊藤知規(消)	矢崎晃(血)	岡野 宏(消・肝)
	3診	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	山本伸仁(呼)	西村 晃(肝)
	4診	岡野 宏(消・肝)	矢崎晃(血)	加藤崇明(循)	松崎晋平(消)	濱田正行(循)
	5診	山本伸仁(呼)	向 克巳(消)	川上恵基(血・腫)	濱田正行(循)	高木幹郎(腎)
	6診	森 拓也(循)	佐瀬友博(消)	北村哲也(循)	齊藤知規(消)	森 拓也(循)
	7診	北村哲也(循)	伊藤竜吾(血)	向 克巳(消)	川上恵基(血・腫)	佐瀬友博(消)
	8診	伊藤竜吾(血) (新患)		高木幹郎(腎)	岩崎仁史(循)	小林裕康(呼)(大学医)
	9診	北野滋久(腫)(大学医)			山里将一朗(循)	
眼 科	1診	有馬美香	有馬美香	大学医	有馬美香	有馬美香
	2診	坂倉美佐	坂倉美佐		坂倉美佐	坂倉美佐
	午後	手術	予約検査	予約検査	手術	予約検査
	1診	岩尾 篤	西 英明	西 英明	西 英明	中西恭一
小児科	2診	篠木敏彦 小川昌宏	中西恭一	岩尾 篤	篠木敏彦 小川昌宏	岩尾 篤
	3診 特殊外来				第2.4 駒田幹彦 第1.3.5中野千鶴子	
	午後	検査 (予約制)	予防接種 (予約制)	乳児健診 1~4M	予防接種 (予約制)	乳児健診 7M~
耳鼻咽喉科	1診 予約再来	角田貴継	新患のみ (予約なし)	藤田祐一	藤田祐一	角田貴継
	2診	藤田祐一		角田貴継	角田貴継	藤田祐一
	午後		手術	手術	午後予約検査	手術
呼吸器外科	1診	手術	水野幸太郎(予約)	深井一郎(予約)	手術	
	2診			遠藤克彦(再診)		深井一郎
心臓血管外科						
外 科	1診	金兒博司(予約)	田岡大樹(予約)	岡本篤之	金兒博司	今井俊積(予約)
	2診 新患	今井俊積	今井俊積	金兒博司	田岡大樹	田岡大樹
	3診	岡本篤之	出崎良輔		出崎良輔	出崎良輔
整形外科	1診	國分直樹	後藤幹伸	佐藤憲史	佐藤憲史	國分直樹 第2.4新患
	2診	山田浩之	山田浩之	稻田 均	稻田 均	稻田 均
	3診 新患	佐藤憲史	國分直樹	後藤幹伸	山田浩之	後藤幹伸 第2.4再診
午後手術						
脳神経外科	1診	川口健司	紹介初診のみ	森川篤憲	紹介初診のみ	田代晴彦
	2診		手術	長谷川浩一 (脳ドック) 森川篤憲	手術	川口健司 (脳ドック) 森川篤憲
	午後	(脳ドック) 森川篤憲				
午前・午後						
神経内科	1診 新患	伊藤伸朗	高島慎吾	梶川博之	伊藤伸朗	梶川博之
	2診	高島慎吾(第1・3・5新患) 梶川博之(第2・4新患)	梶川博之	伊藤伸朗	高島慎吾(新患)	高島慎吾
皮膚科	1診	北川敬之(大学医)	休診	川端栄理子(大学医)	伊藤英明子(代務医)	休診
産婦人科	1診(一般初診)	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二
	完全予約診 2診(妊娠12w以降)	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦
泌尿器科	1診(新患)	荒木富雄	荒木富雄	担当医	荒瀬栄樹	鈴木竜一
	2診(予約再来)	荒瀬栄樹	鈴木竜一		鈴木竜一	荒木富雄
麻酔科	1診	橋本 宇	橋本 宇		橋本 宇	橋本 宇
放射線治療	1診	伊井憲子(大学医) 午前		伊井憲子(大学医) 午前		
精神神経科	1診		川喜田昌彦			川喜田昌彦
健診センター		金丸・川原田	西村・川原田	金丸・川原田	西村・川原田	1・3 金丸・西村 2・4 金丸・川原田

(21年4月1日現在)

## 特殊外来

### 眼科

レーザー治療 火・水・金曜日  
午後 要予約  
斜視・弱視外来 火・水・金曜日  
午後 要予約  
(但し、初診は予約不可のため  
外来診療受付時間内に来院して下さい。)

### 小児科

乳児健診 水・金曜日 午後  
アレルギー外来 第2・4木曜日 午前  
発達・神経外来 第1・3・5木曜日 午後  
予防接種 火曜日 午後  
ボリオ 第2・4木曜日 午後  
肥満・成長ホルモン外来 水曜日 午後

### 耳鼻咽喉科

補聴器外来 第2・4水曜日  
予約検査 木曜日 午後  
14:00~16:00

### 外科

ストーマ外来 水・木曜日  
14:00~(予約制)  
乳腺外来 月曜日  
14:30~(予約制)  
乳腺検診 月・火・木・金曜日  
受付10:00まで

### 整形外科

リウマチ科 水・金曜日  
肩関節外来 第1・3金曜日  
14:00~16:00(予約制)

### 産婦人科

妊婦健診 月~金曜日 要予約  
母乳外来 火・木・金曜日午後  
要予約  
助産師外来 月~金曜日 要予約

### 神経内科

物忘れ外来 第1・3・5月曜日  
14:00~16:00要予約

### 麻酔科

ペインクリニック 月・火・木・金曜日  
新患は要予約

### 放射線診療

CT・MRI・RI放射線治療・MMG 要予約

### 健診センター「オリーブ」

人間ドック・脳ドック・肺がんドック  
月・火・水・木・金曜日(予約制)  
\*健診センターにて受付致します。

裏面の  
外来のご案内を  
ご覧ください

# ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ  
紹介しております。



## サンクリニック太陽の街



往診可

医師名  
**川西 正芳**

### 診療科

●内科 ●循環器科 ●胃腸科  
●小児科 ●リハビリテーション科

### 特色

鈴鹿中央総合病院との病診連携に沿って  
患者様の病気治療に携わり、健康維持に  
努めています。また在宅医療(点滴、在宅  
酸素、訪問看護、往診など)を行っていま  
すので遠慮なくご連絡ください。

## 尾池整形外科



医師名  
**尾池 徹也**

### 診療科

●整形外科 ●リハビリテーション科  
●リウマチ科

### 特色

全身CT、MRI等にて迅速かつ正確な診断を  
モットーに、日帰りで関節鏡視下手術、顕微  
鏡下低侵襲手術を行っています。また理学  
療法士・トレーナー・鍼灸師とともにチーム  
医療を心がけています。脳外科や神経内科・  
婦人科・内科など他科の疾患と思われるも  
のは積極的に紹介させてもらっています。

## ひまわり皮フ科



往診可

かかりつけ医からの  
依頼がある時のみ可  
医師名  
**浜中 浩子**

### 診療科

●皮膚科 ●アレルギー科

### 特色

アレルギー性の皮膚疾患を中心として診療  
しております。  
日本皮膚科学会認定の皮膚科専門医です。

## 落合小児科医院



医師名  
**落合 仁**

### 診療科

●小児科 ●アレルギー科

### 特色

受付は電話予約及びインターネット受付を  
実施し待ち時間の緩和をはかっています。  
Well babyとsick childと2つの待合室を設け  
来院による感染を少なくするように努力して  
います。  
健診・予防接種も同様の観点から別時間を  
設定しております。

## 三井耳鼻咽喉科



医師名  
**三井 洋**

### 診療科

●耳鼻咽喉科 ●気管食道科  
●アレルギー科

### 特色

アレルギー・鼻炎の日帰り手術 レーザー治  
療を取り組んで13年です。  
80%~85%の改善効果をみています。  
季節、通年をとわずopeしております。

●休診日  
木曜午後・日曜・祝日

●診療時間  
9:00~12:00 16:00~19:00  
土曜9:00~14:00

●所在地  
〒510-0259 鈴鹿市中瀬古町203-7

●電話 **059-372-0212**  
fax 059-372-2048

●休診日  
木曜・土曜・日曜・祝日

●診療時間  
9:30~12:00(月・火・水・金)

●所在地  
〒510-0211 鈴鹿市東旭が丘1丁目6-18

●電話 **059-380-1112**  
fax 059-380-1113

●休診日  
木曜午後・日曜午後・日曜・祝日

●診療時間  
8:30~13:00 16:00~19:00

●所在地  
〒519-0122 亀山市東台

# 地域連携NOW!!



## INFORMATION

鈴鹿中央総合病院／2階講義室にて

### 研修会を行いました。

#### 研修会報告(12~2月)

日時 平成21年1月22日(木曜日)

演題 「肝炎IFN医療費助成について」

演者:鈴鹿保健福祉事務所 保健衛生室  
地域保健課／城 信子

演題 「C型慢性肝炎とインターフェロン療法」

演者:伊賀市立上野総合市民病院  
院長／村山 卓

参加者29名(院外参加者7名)



## BCT

日時 平成20年12月3日(水曜日)

演題 「小児の発熱と痙攣」

演者:小児科／小川 昌宏医師

日時 平成20年12月17日(水曜日)

演題 「急性心筋梗塞」

演者:内科／森 拓也医師

日時 平成21年1月7日(水曜日)

演題 「産婦人科救急疾患」

演者:産婦人科／丹羽 正幸医師

日時 平成21年1月21日(水曜日)

演題 「黄疸」

演者:内科／岡野 宏医師

日時 平成21年2月4日(水曜日)

演題 「腹部外傷」

演者:外科／田岡 大樹医師

日時 平成21年2月25日(水曜日)

演題 「研修医に必要な向精神薬使用方法」

演者:精神科／川喜田 昌彦医師

# SUZUCHU

## 胆膵 HOT LINE Part-2 内科医／松崎 晋平

### 救急疾患への対応

胆膵領域の救急疾患は、主に急性胆管炎・胆囊炎、急性胰炎です。

急性胆管炎・胆囊炎は胆石などにより胆汁の流れが悪くなり、感染を引き起こす胆道系の感染症です。急性胰炎はアルコールなどで胰酵素が活性化され胰組織を自己消化する疾患です。共通点として、強い腹痛、ときに背部痛を認めます。症状が強く、時に致命的となるため、夜間・祝日などでも救急対応が必要な疾患の一つです。急性期の適切な対処が必要であるとの観点から、診断基準や重症度判定、治療方針については、診療ガイドラインが作成されています。

治療方針決定のためには成因や重症度の正確な診断が不可欠です。保存的治療のみで軽快する軽症例を除いては、しばしば内視鏡的もし

くは経皮的処置を必要とします。症状や画像所見、血液検査結果から処置の適応やその時期について判断しますが、特に重症の急性胆管炎や胆石胰炎では病状の進行が早いため、夜間であっても緊急処置が必要となります。当院では消化器医師、看護師、放射線技師の万全の協力のもと、業務時間内はもちろん、当番日においては夜間や休日でも常に緊急処置が行える体制がとられています。

### 消化器病棟の設立

胆膵救急疾患の診療では、処置を必要とする症例が多いことが一つの特徴と言えます。処置後の病状観察やチューブ管理、偶発症の早期発見には相応の知識と経験を要します。昨年、病棟の再編成が行われ、消化器病棟が設立されました。現在では、処置後の患者さんについては消化器病棟に入院していただくな



とが可能となり、入院後も医師、看護師が一體となって、より効率的に専門性の高い医療の提供が可能となりました。

また、消化器疾患に関する外来、内視鏡室、消化器病棟の看護師などと定期的に勉強会を開いており、関係者全体で共通の認識を持って診療に当たることが可能となりました。幸い、当院赴任以来、これらの疾患に対する治療成績は非常に良好な結果が得られています。今後も、脾・胆道癌の早期発見と胆膵救急疾患治療を柱に、日々努力して参ります。

### 各種サービスをご活用ください

#### 母親教室

- 前期(妊娠4~5ヶ月)
  - 毎月1回／4月20日・5月18日・6月15日
- 後期(妊娠8ヶ月の終わり)
  - 毎月1回／4月27日・5月25日・6月22日
  - 場所:どちらも2階講義室 午後1時より3時まで  
乳房マッサージについても受け付けております。  
※詳しくは産婦人科外来  
TEL 059-384-1024まで

### 募集しています

#### 看護職員募集

- 看護師さん・助産師さんを募集しています。「病院見学」および「職場復帰支援研修」を随時行っています。  
お気軽にお問い合わせください。  
担当:看護部 豊田  
TEL 059-382-1311(代)

### 募集しています

#### 看護学生募集

- 鈴鹿中央総合病院に隣接する三重県厚生連看護専門学校では、入学生を募集しています。詳細は学校までご連絡ください。  
直通電話  
TEL 059-384-1000

### 外来のご案内

#### ◆診療受付時間／午前8:30~11:30

※再来受付機のご利用は  
午前7:50~11:30まで

#### ◆休診日／土曜・日曜・祝日

年末年始(12月30日~1月3日)

※救急の場合は休診日や診療時間帯に  
関わらず対応いたします。

#### ◆紹介状をお持ちの方

●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。

#### ◆診療申込み

初診の方および、受診する科が初めての

方は診療申込用紙に必要事項をご記入

の上、必ず保険証とあわせて新患受付に

お出しください。

#### ◆患者さまへのご案内

●診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。

●毎月1回、保険証の確認を行っております。2ヶ月以上、確認が取れない場合は再来受付機での受付ができません。

保険証に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。

●受診の際、お車でお越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。

#### ◆紹介状をお持ちの方

●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。

#### ◆特定療養費について

●初診で紹介状をお持ちでない場合は、初診時特定療養費1,575円をいただきます。

紹介状をお持ちいただければ初診時特定療養費の1,575円は不要となります。

### 病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

### 病院の目標

- 患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 最新で高度な医療の提供
- 医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 地域医療ネットワークの推進

